

IALIB v1.3.7リリースのご案内

この度、画像処理ライブラリ IALIB を、v1.3.7 にバージョン・アップしましたので、ご案内いたします。
v1.3.7 では、開発環境支援機能を大幅に拡張いたしました。
(以下は、v1.3.3 以降の拡張機能を含めてご案内しています。)

1. EVAL 機能拡張

- (1) 動画映像評価環境(シーン機能)を整理&拡張しました。
- (2) 画像ファイルのドラッグ&ドロップに対応しました。
- (3) 画像再生機能 バグ対策 & 拡張しました。
 - (a) skip逆再生バグ対策
 - (b) フレーム最大数表示 & フレーム番号_数値指定(jump)再生
- (4) ユーザ定義ボタンを文字列表示に変更しました。
- (5) 画像非表示(ビュー0)に対応しました。
- (6) 制御パラメータダイアログのセクション表示/非表示を可能にしました。
- (7) 制御パラメータダイアログの改列
- (8) カメラ映像の再実行バグ対策
- (9) バッチファイルのコメント行対応
- (10) フィルタ、ラベル抽出などの構造体型変数のダイアログ登録(RegisterParam)をサポート
- (11) 画像入力ファイル名の履歴表示およびその連続実行

2. IAVIEW 機能拡張

- (1) Eval->IA_View表示を、最大4Viewまで表示可能にしました。
[1..3]キー押下時に、IAView#1..3に対して表示可能
- (2) 画像中の濃度値の時系列グラフ表示機能を追加しました。
- (3) ヒストグラム、プロファイル拡大表示 & csvファイル出力に対応しました。
- (4) 巨大画面のIAViewへの表示に対応しました。

3. ViewApl / IPConnect 機能・・・新機能

- (1) 独立したIALIBアプリを連結動作させる、IPConnect機能を新たに開発いたしました。
- (2) IALIBアプリからIAViewを介して各種パッケージ(ViewApl)を起動できるようにしました。
ViewApl として、まず2値化、フィルタ、粒度解析ツールをリリースしました。
今後、カラー分析ツールなど拡張していく予定です。

4. 映像・画像入力機能拡張

- (1) Media Foundation対応のUSBカメラ入力に対応しました。
- (2) GB以上のサイズの画像ファイル(WIC, dicom対応)に対応しました。
- (3) PCL(Point Cloud Data)の入力機能を追加しました。
- (4) バグ対策
画像ファイルが存在しない場合に、アプリが落ちるのを修正
DICOMマルチフレーム・・・フレーム数が実際に格納されているより+1されていたのを修正
Dicom画像入力・・・ファイルサイズの読み取りに問題があったので修正
png/tiffファイル保存の修正・・・videoウィンドウ有効時に、出力が不正になっていたのを修正
- (5) WIC機能によるpng, jpeg, tifの入出力サポート

5. 3DView 表示機能拡張

- (1) 輝度変調、XYZ軸置換、フィルタ、座標Gain、座標軸投影
- (2) 3Dview表示画面のファイル保存

6. 機能拡張

- (2) 主要関数を、全画像種 (CHAR, SRT, INT, FLT, RGB, RGB_SRT, RGB_FLT) を処理可能に拡張しました。
- (2) ラベル色付け関数 `IA_SetLabelColor` をリリースしました。
- (3) Bayer画像をRGB変換する関数 `IA_BayerToRGB` をリリースしました。
- (4) Log/Gamma変換関数 `IA_ConvertFun` をリリースしました。
- (5) Matching 高精度位置として、放物線近似(5点)を追加しました。

7. 高機能関数およびツール

下記の高機能関数、およびツールをリリースしました。

- (1) 色画像分析関数・・・`IA_AnIClr_Open, Exec, Close`
ツール・・・色空間指定
選択色抽出
3D色分布
- (2) FFTスペクトル分析・・・`IA_FFTS_Open, Exec, Close`
ツール・・・周波数変換、フィルタ
ユーザマスク・フィルタ
各種スペクトル抽出
- (3) 粒度解析ツール・・・粒度物体ラベリング (ラベル色表示)
ラベル拡大表示・色表示ほか
ラベル特徴量表示・ファイル出力
- (4) マッチングツール・・・`IA_Match`
モデル設定、ファイル保存・読出し
実行と結果表示
- (5) スタビライザ・・・`IA_Stab_Open, Exec, Close`
- (6) 画像累積_超解像・・・`IA_SuperRes_Open, Exec, Close`
- (7) 特徴点OpticalFlow・・・`IA_OptFP_Open, Exec, Close`
- (8) TrackingTM (TemplateMatching型Tracking)・・・`IA_TrackTM_Open, Exec, Close`
- (9) 時間軸方向のFFT周波数分析_TDFFT関数 を追加
- (10) Lytro画像処理機能(lfr画像ファイル入力含む) を追加

8. IALIB_x64bit 版 DLL リリースをリリースしました。

なお、各種のツールは、x32(win32)版のみをアップしていますので、x64bit 版を使われる方は、ご注意ください。

【注】 IALIB の開発環境を VisualStudio2012 にアップしましたので、IALIB インストール時に

VisualStudio2012 Runtime
を同時にインストールするようお願いします。

また、ユーザー様の応用プログラム開発を支援するサポート契約も用意していますので、ご検討下さい。

問合せ先

株式会社 イメージ・アルファ
営業担当 info@image-alpha.com